

広報 あかいけ

58年

9月

No.248

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004
 印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行



【40年ぶりに赤穂義士の衣装で踊る市場8支所のみなさん】

(とじて保存してください)

＝ 40年ぶりに復活 ＝

市場8支所の盆おどり衣装

今年も各地区で盆踊りが行われましたが、市場八支所の盆踊りで、40数年ぶりの盆踊り衣装が復活しました。

赤穂47義士の服装で、手に刀に見たてた竹を持ち、3人が1組になって踊るおどりで、老人会などでは踊られていましたが、地区の盆踊りとして全体で踊ったのは今年が初めてです。

区会(白川美智孝区長、140世帯)の席上、

郷土芸能を見直すという意味からも昔のこの踊りを復活させようという話が出され、昔の写真を頼りに服装を揃えました。

今年希望者だけの18人がこの服装で踊りましたが、踊りにまとまりができ、昔を知る人は大変懐かしいとのこと、来年からは子ども会婦人会、老人会とこの踊りの輪を大きく広げていきたいとのことでした。

9月は 固定資産税3期分 の納税月です

10競技に200人が参加、総合で5位

町代表各種目に熱戦を展開



第22回田川郡民体育大会

第二十二回田川郡民体育大会(田川郡社会体育振興協会主催、会長山本文男添田町長)が七月二十四日と八月二十一日の両日行われ、赤池町からは各競技に代表選手約二百人が参加、熱戦が展開されました。

赤池町は、柔道、相撲、バスケットボール、三種目の不参加競技などもあり、総合では五位の成績でした。

しかし、陸上の水上則安選手をはじめ八人が県大会へ進出し、その活躍が期待されます。

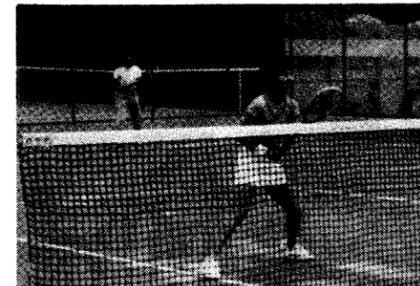
県大会は、九月十八日、福岡市の平和台陸上競技場などで行われます。



渡部克己選手センター前にクリーンヒット【野球】



長谷川純一選手(中央)のスタート【陸上一般男子100メートル】



今畑真由美、田口シズエペアの華麗なプレー【テニス女子ダブルス】



花元忠夫選手懸命のゴール【水泳青年男子100メートル平泳ぎ】

赤池チームの成績

- 【陸上】
- 一般男子百メートル ①長谷川純一 11秒68
 - 同千五百メートル ①水上則安 4分42秒
 - 同五千メートル ①水上則安 17分16秒
 - 同走幅跳 ①長谷川純一 6.19
 - 同走高跳 ②門村俊三 1.55
 - 同砲丸投 ③門村俊三 10.49
 - 同八百メートル ①長谷川純一 1分55秒65
 - ③1分55秒65
 - 一般女子六十メートル ①平元久子 9秒94
 - 同百メートル ①太田佳江 17秒04
 - 同走幅跳 ③青木史子 2.17
 - 同走高跳 ①太田佳江 1.15
 - 同砲丸投 ①平元久子 7.16
 - 同四百メートル ①1分2秒63
 - 同八百メートル ①1分2秒63
 - 青年の部男子走高跳 ③白井猛 1.51
 - 同三段跳 ③浦田次春 9.16
 - 同砲丸投 ②白井猛 10.91
 - ②1分12秒70
 - 【卓球】
 - 総合三位 ①一般男子単 ①日高景
 - 【テニス】
 - 総合二位 ①壮年男子 ③松井一雄
 - 星月邦雄 ①一般男子 ②安武保晴

9月のこよみと行事

- 和名 長月(ながつき)
- 夜が長いため夜長月というのを略して長月という。
- 1日(木) 二百十日、防災の日
- がん征圧月間(30日)
- 心身障害者雇用促進月間(30日)
- 7日(水) 心配ごと相談(10時から)
- 8日(木) 婦人学級(10時から)、白露
- 9日(金) 乳児一斉健診(町民会館)
- 救命大学(町民会館)
- 救命の日
- 10日(土) 全国下水道促進デー
- 13日(火) 司法保護記念日
- 14日(水) ツベルクリン反応(13時から)
- 15日(木) 敬老の日
- 16日(金) B・C・G(町民会館)
- 17日(土) 心配ごと相談(福祉センター)
- 20日(火) 彼岸入り
- 21日(水) 動物愛護週間(26日)
- 三種混合(13時から)
- 秋の交通安全全運動(30日)
- 環境衛生週間(30日)
- 救命大学(町民会館)
- 22日(木) 養命大学(町民会館)
- 23日(金) 秋分の日
- 24日(土) 結核予防週間(30日)
- 25日(日) 老人ゲートボール大会
- 26日(月) 彼岸明け
- 27日(火) 心配ごと相談(10時から)
- 29日(木) 婦人学級(町民会館)

中川邦弘 ①一般女子 ③今畑真由美 田口シズエ

【バレーボール】

一般女子 ④青年男子 ④青年女子 ④

【剣道】

総合四位 ①青年男子 ②花元忠夫 桑木康智、田中浩二、斉藤優彦、武末一郎 ②個人女子 ①木村夏美 ②田中末子 ③個人男子 ③十代 ①太田淳一 ③建部高明 ④同四十代 ②花元一利

【バドミントン】

総合二位 ①一般男子 ③藤田数之 早谷喜久雄、中村良之 ④壮年男子 ③品川富雄、富安信一郎、松本義雄 ④一般女子 ①山形瑞枝、木月千恵子、芹川良江

【ソフトボール】

①一般男子 ③大久保日吉、高橋萌、秦住雄、河野善和、矢津田俊策、山尾弘、奥村健夫、柴垣浩司、猪口博好、清原稔、浦田弘二、大城信之、依里博、日野一夫、緒方正寿、大西定美、岩田一龍

【インディアアカ】

総合四位

【野球】

一回戦敗退

【水泳】

総合五位 ①青年五十メートル ③木村芳広 ②青年百メートル ②斉藤優彦 ③花元忠夫 ④同二百メートル ③田中浩二、木村芳広、斉藤優彦、花元忠夫

県大会出場者

氏名	種目
水上 則安	陸上 5,000メートル
長谷川 純一	陸上 走幅跳
平元 久子	陸上 砲丸投
安武 保晴	テニス
中川 邦弘	テニス
日高 景年	卓球
芹川 良江	バドミントン
藤田 数之	バドミントン
太田 賢二	弓道

各競技三位までを掲載、順不同、敬称略

人の痛みを知り 相手の立場に立って……

七月一日から七月三十一日まで、同和問題啓発強調月間でした。期間中の七月二十三日、同和対策中央研修所で、北九州市同和教育推進指導員、前田紀道氏の「私にとって同和問題とは」と題した講演会が行われました。

同氏は、赤池町公民館社会教育主事をされた経験があり、赤池町の実情にも詳しい方です。「差別は無くさないといけない」と結ばれました。



講演する 前田紀道先生

住宅統計調査にご協力を

街づくりわたしたし協力 住まいの調査

五年に一回実施される「住宅統計調査」が十月一日、全国一斉に行われます。

この調査は全国の約四百万の住宅・世帯を対象とした「住宅の国勢調査」といわれるもので、皆さんの住宅や世帯の構成など、四十数項目について調査が行われます。その結果は、これからの住宅政策を進めるうえでの基礎資料となります。

九月二十四日から三十日までの間に、都道府県知事が任命した調査員が、調査の対象となったご家庭を訪問し、調査票を配

って、記入をお願いします。正しく記入のうえ、十月一日、七日に再び調査員が訪問しますので、お渡しください。

調査した事柄は、統計を作るためだけに使われます。なお、調査員や関係者が調査内容をほかの人に漏らしたりすることは法律によって固く禁止されています。

安心して、正しくご記入くださるようご協力をお願いします。この調査の担当は、役場総務課企画係です。

10月1日 全国一斉に実施





【キャンプファイヤーでの楽しいひととき、中尾保育所で】

七月二十二日、二十三日に上野市場、赤池保育所、二十九日、三十日に中尾保育所で各園五歳児の

バーベキューや キャンプファイヤーに大歓声 各保育所で五歳児が一泊保育

一泊保育が行われました。子どもたちの自立心を養成し、思い出に残る保育所生活を、と毎年各園の五歳児を対象に行われています。

各地区で多彩な夏の行事 5支所鋤木田四ツ葉会では恒例の「千燈明」

今年も各地区で多彩な夏の行事が行われました。花火大会、キャンプ、夜店など各地区でそれぞれ嗜好をこらした催しが行われました。



ふるさとクリーン作戦 『空カン拾い』にご協力を!!

町商工会青年部主催の空カン拾いが次のとおり行われます。みなさんの積極的なご協力をお願いします。



乳児一斉健診

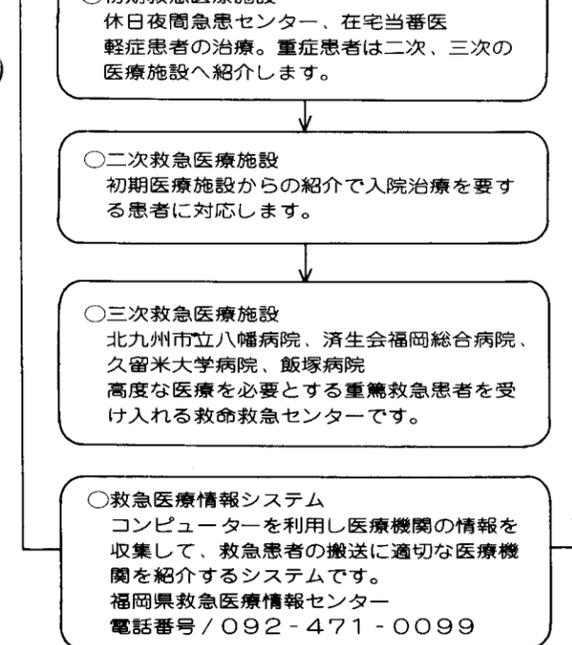
○とき 9月9日 13:30~15:00
○ところ 町民会館
○対象 生後2ヵ月~13ヵ月
身体計測・内診・保育・離乳食相談などを実施します。



早く、そして正確に 9月9日は「救急の日」

9月9日は救急の日です。九月六日から十二日は、救急医療週間です。福岡県では、町、消防署、医師会および関係医療機関の協力を得て、いつでもどこでも安心して医療を受けられる救急医療体制の整備を進めています。

日ごろから自分の健康は自分で、家族の健康は家庭で守り、ホームドクターを持つようにしましょう。休日当番医の確認や、正しい応急手当、水上安全法・救急法の講習の相談などは、田川地区消防署金田分署へ連絡してください。



議会だより

昭和五十八年第八回七月臨時町議会が七月二十五日行われ、二件の議案、三件の請願が審議されました。審議された二つの議案は、いずれも原案通り可決されました。

産建委員会へ付託され、継続審議されることになりました。八月臨時議会 工事請負契約の締結、昭和五十八年度建設省道路局所管国庫補助事業、二反ヶ浦、松本線道路改良工事、工事予定価格の金額が三千万円を下らないため議会の議決を得ました。

エンゼルクイズ

【第88回出題】

下の文章の□の中に語句を入れ、文章を完成させてください。

【問題】

各選挙の投票日に投票しようとする人が体が不自由で、または、字の読み書きができないため、投票用紙に自分で候補者の氏名を書くことができないときは代理投票をすることができます。しかし①投票といっても付添いで投票に来た人や、たまたま隣にいる人などが代理で候補者の氏名を書くものではありません。各投票所には代理で候補者の②を書くことのできる選挙管理委員会の職員を配置していますので受付で代理投票をしたい旨を申し出て下さい。

【応募の要領】

答を官製ハガキに記入のうえ9月16日までに赤池町役場総務課文書広報エンゼルクイズ係までお送りください。なお住所、氏名を明記してください。抽選で正解者3人に記念品を贈ります。

【第87回の解答】

① = 14 ② = 届け出

【正解者】

前回の応募総数7通のうち正解は5通でした。厳正な抽せんの結果、次の3人の方に記念品を贈ります。(敬称略)

- ▶小松 孝久(大浦) ▶広瀬 愛子(伏原) ▶小松 尚子(大浦)

町の人口 7月末日住民登録 (前月比) 人口 9,693(+3) 男 4,606(-2) 女 5,087(+5) 世帯 3,188(-5)

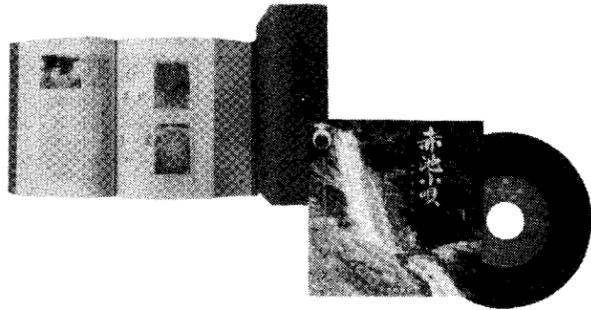
9月福祉センターの行事 (休館日) 5日、12日、15日、19日、23日、26日 (福祉バス運行日) 休館日および祝祭日を除く毎日 (仏教法話会) 9月13日(火)11時から

正しい知識 確かな予防 9月のがん征圧月間 (イラスト: がん発見)



赤池町史 昭和五十二年に発行した赤池町史(A-5版、千二百六十四ページ)は、赤池町の自然地理、歴史の流れ、行政、産業経済、文化、民俗を先達の師が精根込めて作り上げたもので、居ながらにして赤池町のすべてがわかります。

友人の方などに、心のより所、ふるりの里のプレゼントとしてはいかがですか。単価七千円。お求めは、役場企画係へどうぞ。 【赤池小唄(レコード)】 昭和二十八年、町制施行十五周年記念に、斉藤悦身氏作詞、林督氏作曲で発表された赤池小唄を、昭和五十三年の町制施行四十周年にレコード化しました。 三上雅代さんの歌で、B面は、「赤池の女」です。 一枚五百円です。お求めは、役場総務課へどうぞ。



- 【寄付】 ○香野 義明(堀田) 掛時計 赤池町社会福祉協議会 ○早川 接子 五千元 ○古川アキヨ 五千元 【香典返し】 金一封 伊藤 信人 (方城町) 金一封 日高 操 (草場) 金一封 奥村 トシエ (下西町) 金一封 奥 晴茂 (中町) 金一封 柴田 ミツ子 (鷹尾地) 【寄付】 山崎地区会 二万円 金一封 山崎 清春 (大谷) 金一封 入倉 久子 (岩屋組) 金一封 木村 トシ子 (市場) 金一封 中島 恒雄 (北町) (八月十七日現在 敬称略)

ありがとうございました 赤池町立病院

国民年金

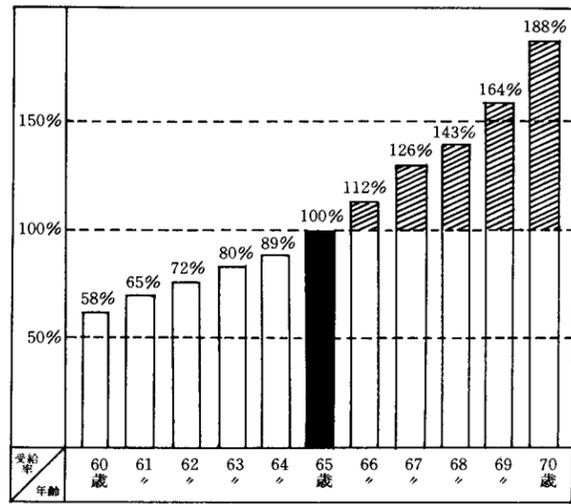
老齢年金の繰り上げ 請求は慎重に

国民年金の老齢年金・通算老齢年金は六十五歳になって請求するのが原則ですが、六十歳から六十四歳までの希望するときに繰り上げ請求して受給することができます。

この繰り上げ請求によって六十歳前に年金を受給する場合は、請求する年齢によって減額された年金額となります。

例えば、六十三歳で繰り上げ請求した場合は、六十五歳で受給で

国民年金の繰上げ、繰下げ請求による受給率



きる年金額の八十パーセントになります。六十五歳になっても満額の年金にはならず、生涯八十パーセントに減額された年金額を受給することになります。 また、繰り上げ請求とは逆に六十歳から七十歳までの希望する年齢から繰り下げて受給することもできます。

この場合は、繰り下げ受給する年齢によって割増された年金額を受給できますが、六十五歳到達前

ちょっとした配慮が育てるみんなの国保

1服の薬 1本の注射

にも大きな心くばりを!!

わたしたちは毎日元気にくらしているようでも、ある日突然病气やケガをします。そういう、もしものとき、だれでも安心して医者さんにかかれるように、ふだんから掛金を出しあってそなえておく制度が国民健康保険(国保)です。つまり、国保は相扶共済(たすけあい)の精神でつくられた制度なのです。

ところが、このごろの医療費の増加は、国保の運営を苦しめています。成人病などの慢性疾患で



医療費がふえると.....

このまま医療費がふえ続けるとどうなるでしょう。 国保の財政は苦しくなり、結局は、ふえた分だけ保険税を引き上げ、補うことになるのです。 しかし、負担がふえることは、だれにとっても好ましいことではありません。そのためにも医療費の節約が大切になります。

寿命が年々延びているとき、安易に繰り上げ請求して少ない年金額を後悔しないよう十分考えてから請求しましょう。

消防団新組織決まる

団長に松井氏が就任



【新しく消防団長に就任した松井猛氏(専道)】

- 団長 松井 猛 【敬称略】 ○副団長 谷 富次 ○本部長 城野 三男 ○第一分団長 藤岡 登 ○第二分団長 熊谷 鉄哉 ○第三分団長 日高 肇夫 ○第四分団長 藤井 登志喜 ○第五分団長 植木 藤吉 ○第六分団長 柴田 荒喜 小松 篤生

去る六月八日死去された消防団長青柳徳實氏の後任として、消防団からの推薦により、松井猛氏が新しく消防団長に就任されました。 また、副団長に田口氏、本部長に城野氏がそれぞれ昇格されました。



援護業務移動相談

昭和五十八年度援護業務移動相談が次のとおり実施されます。

- ▽受付相談事項
 - 旧軍人等の恩給について
 - 戦傷病者に対する援護
 - 戦没者等の遺族に対する援護
 - 旧軍人等の叙位叙勲
 - 中国等からの引揚者及び未引揚者に対する援護
 - その他援護業務全般

▽日時 9月13日 10時から15時まで
半まで

▽場所 田川市役所 3階会議室

就業希望の家庭婦人のみなさん

就業を希望される家庭婦人のみなさんを対象に次のとおり経理事務の講習会が実施されます。

- ▽期間 9月20日から11月17日まで21日間(毎週2日程度)
- ▽時間 10時から16時まで
- ▽場所 田川市総合福祉センター
- ▽申込受付 9月6日から9月9日まで 9時半から16時まで来

庁に限り受け
▽申込み先 福岡県婦人就業援助センター田川分室(田川市平松町) ☎09474④5756

貸金業の規制に関する法律説明会

第九十八回通常国会で消費者保護の立場から、その立法化が待望されていた「貸金業の規制等に関する法律」が成立し、今年十一月一日から施行されます。

- この法律説明会が福岡県の主催で次のとおり行われます。
- ▽日時 9月21日(水) 午前10時と午後1時からの2回
- ▽場所 飯塚文化センター

移動住宅相談

これから家を建てようとする方、土地を買おうとする方、財団法人福岡県住宅センター主催の無料住宅相談が行われます。

- ▽日時・場所
 - 9月5日 飯塚井筒屋4F
 - 9月9日 八幡井筒屋4F (10時から午後4時まで)
- ▽相談内容 法律相談・税金相談・土地、建物の売買・融資など

心臓病に関する健康講習会

田川心臓を守る会(江野村助会長)主催の健康講習会が行われます。

心臓病の実態、心臓病による運動、食事等の日常生活を権威ある先生の指導でみなさんの質問に答え、入場は無料で、どなたでも参加できます。

- ▽日時 10月2日 10時から
- ▽場所 田川市福祉センター二階(田川警察署横)

▽講師 延吉正清先生(小倉記念病院循環器科内科部長)・伴敏彦先生(同心臓血管外科部長)・添田健先生(同小児科循環器科)

福岡県職員採用(初級)試験

次のとおり福岡県職員採用試験が行われます。

種類	試験の区分	性別	年齢	資格・条件
中級	行政事務	男女	昭和33年4月2日から	栄養士の免許を有する人または取得見込みの人
	学校事務	男	昭和39年4月1日までに生れた人	
	警察事務	男	昭和39年4月1日までに生れた人	
初級	一般事務A	男女	昭和35年4月2日から昭和41年4月1日まで	栄養士の免許を有する人または取得見込みの人
	一般事務B		昭和35年4月2日から昭和41年4月1日まで	
	学校事務 林業 警察事務	女	昭和35年4月2日から昭和41年4月1日まで、ただし、大学における在学期間が2年を超える人を除く	

▽受付期間 9月1日から9月14日

◆日本脳炎ワクチン◆

最近日本脳炎は、たいへん少なくなりましたが、またいつ流行が再来するかわからず、しかもワクチンは効き目がすぐれていて副作用も少ないので、うけておきたいワクチンです。ただし北海道など日本脳炎の発生しない地域では実施しないので、臨時接種となっております。ふつうは3歳から15歳の間に行うことになっています。もし日本脳炎流行のおそれが生じれば1歳から開始することもあるでしょう。接種方法は、生まれてはじめて接種をうける年は2回、その翌年1回の注射をうければ、あとは流行のないかぎり数年ごとに1回の追加接種でよいのです。



4

日まで

▽試験日 10月16日(日)

▽申込用紙請求、問合せ先 福岡市博多区東公園七の七 福岡県人事委員会事務局任用係

☎092-641-3883

※郵便で請求の場合は、表に「中級(または初級)請求」と朱書き60円切手をはったあて先名記の返信用封筒を同封のこと

警察官採用試験

福岡県警察官(B)の採用試験が次のとおり行われます。

- ▽第一次試験日 10月30日(日)
- ▽受付期間 9月5日～10月4日
- ▽受験資格 昭和31年4月2日から昭和41年4月1日までに生れた男子(ただし、大学(短大)卒業者または卒業見込みの人は受験できません)

歌会始のお題「緑」に決まる

昭和五十九年歌会始のお題が、「緑」と定められました。

▽詠進要領 ①詠進歌は自作の歌で一人一首未発表のもの ②用紙は半紙で毛筆で自書 ③書式は半紙を二つ折り、開いて右にお題と歌、左半面に住所(氏名(フリガナ)生年月日、職業)

▽詠進の期間 9月1日から10月11日まで

▽あて先 東京都千代田区千代田一番一号宮内庁とし封筒に「詠進歌」と書き添えてください。